

発行所：一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会
〒849-8501 TEL:070-2392-1447 FAX:0952-34-2028
事務局：佐賀大学医学部附属病院 検査部内

発行人：平野 敬之 編集人：高森 末子
URL : http://saringi.jp/
Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)

2020年度 第4回理事会報告

3月23日(火)にWebにて標記理事会を開催しました。

議題1. 2021年度事業計画(案)について

事業計画(案)および予算(案)について審議し、理事全員の同意が得られた。

2021年度事業計画(抜粋)

役員任期の2年目にあたり、引き続き滞りない会運営と業務拡大に向けた取り組み、人材育成に尽力していきたい。

【総務】

1. 一般社団法人に関すること
 - 1) 理事会では活発な討議を行い健全な運営を行う。
 - 2) 定期総会では運営について、適切な審議を行う。
2. 事業・講習会開催に関すること
 - 1) 公益事業は、臨床検査技師の名称・内容を広く普及できる機会であり、多くの県民が参加できる活動を行う。
 - 2) 伝達講習会は専門分野の普及ため開催案内を行う。
3. 関連団体に関すること
 - 1) 日臨技と連携し、新たな情報を得る。
 - 2) 医療関係団体との連携のため、関連行事に出席する。

【渉外法規・組織】

4. 事業推進に関すること
 - 1) 公益事業を開催し臨床検査技師の知名度向上を図る。
 - 2) 親睦行事を企画し、会員の親交を深めると共に会の充実を図る。
 - 3) 学術と連携し「第24回佐賀県医学検査学会」を開催する。多くの会員参加を募り、臨床検査の発展を目指す。
 - 4) 日臨技推進事業へ積極的に参画する。
5. 表彰に関すること
 - 1) 学術や職能活動のある個人・団体の努力を称え推薦する。
6. 関係団体に関すること
 - 1) 関係団体との会合へ積極的に参加し、連携を深める。

【学術】

7. 生涯教育研修委員会に関すること
 - 1) 事業を計画し積極的に取り組む。
 - 2) 情報提供や会員相互の連携強化に取り組む。
 - 3) Web研修会について積極的な利用を促す。
 - 4) 会員に対し、有益な企画などについて検討する。
8. 精度管理事業に関すること
 - 1) 精度管理事業の実施及び参加に関する積極的な情報提供に取り組む。
 - 2) 佐賀県内で現在実施されていない分野や項目について必要性など情報を収集し、実施の有無を検討する。

9 10 は省略

【会計】

- 1 1. 2021年度 予算骨子
 - 1) 収入：特記事項無し
 - 2) 支出：血清購入費、広告宣伝費、広報費を増額した。旅費交通費、諸謝金を減額した。

2020年度 第2回生涯教育研修委員会報告

標記委員会を3月4日(木)Webによる形式で開催しました。

議題1. 今年度の事業報告および来年度事業計画について

今年度の活動状況及び来年度の活動計画について各部門より報告がありました。

議題2. 第24回佐賀県医学検査学会について

開催日時、方法などについて案内がありました。

議題3. その他

今年度開催された第69回日本医学検査学会の活動報告および来年度予定されている各学会等の案内、研修会開催に関する伝達が行われました。

各委員に対しては、現状が解消された後もWeb研修会を望む会員の声があることを伝え、積極的な利用を促しました。会員の皆様も研修会に参加し、技師会活動を盛り上げていただきますようお願いいたします。

第24回佐賀県医学検査学会の一般演題募集

現在、一般演題を募集しております。ぜひ多くの演題登録をお願いいたします。

【一般演題募集】演題申込締切日：5月10日(月)17:00

抄録原稿締切日：5月24日(月)17:00

【会期・方法】7月11日(日)13:00～ Web開催予定

※演題申込希望者、または施設代表者は、事務局へメールでご連絡ください。申込用紙と抄録の様式をお送りします。

タスク・シフティングに関する宮島喜文日臨技会長講演

3月23日(火)、Webにて標記講演が開催され、理事・監事16名が聴講しました。講演を聴講し、業務拡大に伴い良質・安全な医療を提供するためには、臨床検査技師が積極的に取り組まなければならない業務であることを再認識するとともに、その実現のためには、検査部内での業務シェアなど業務の改善・効率化が必要であることを痛感しました。

タスク・シフティングを確実に進めていくため、皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

施設の連絡責任者をお願いしていること

佐臨技との伝達を円滑に行うため、施設毎に「連絡責任者」をお願いしています。役割は以下のようなことです。

- ・技師会からの配布物を施設の会員に配布
- ・配布物が施設宛に一部の場合は会員に周知
- ・電子メール、電話による技師会からの連絡事項を伝達
- ・会員情報(ご結婚、お悔やみ、被災など)の連絡
- ・技師会行事への参加の取りまとめ

など、会と会員の円滑な連絡にご協力ください

※連絡責任者の異動がありましたら速やかに事務局までお知らせください。

3月活動報告

4日(木)第2回生涯教育研修委員会(Web)・・・全三役

23日(火)第4回理事会(Web会議)・・・全三役

23日(火)三役会(Web会議)・・・全三役